

記者の皆様へ

プレスリリース

平成 29 年 10 月 12 日



けいはんな情報通信フェア 2017 実行委員会
国立研究開発法人情報通信研究機構
株式会社国際電気通信基礎技術研究所
公益財団法人関西文化学術研究都市推進機構
公益社団法人関西経済連合会

「けいはんな情報通信フェア 2017」開催のご案内

けいはんな情報通信フェア 2017 実行委員会、情報通信研究機構(NICT)、関西文化学術研究都市推進機構(KRI)、国際電気通信基礎技術研究所(ATR)及び関西経済連合会は、情報通信分野の最新成果の発信と地域への貢献を目的として、10月26日(木)~28日(土)、「けいはんな情報通信フェア 2017 (NICT オープンハウス 2017 in けいはんな、ATR オープンハウス 2017)」を下記のとおり開催します。詳細は、別添の参考資料及び Web ページ(<http://khn-fair.nict.go.jp/>)をご参照ください。

報道機関の皆様には、10月26日(木)10:40 から「事前内覧会」を予定しています。今回出展する主な研究内容をご紹介しますので、是非お越しいただきたくご案内申し上げます。

報道機関への事前内覧会 10月26日(木)10:40~12:40

時間	場所	内容
10:40 までに	けいはんなプラザ 1階プレス受付	報道関係者受付
10:45~11:40	けいはんなプラザ 1階イベントホール 2	NICT オープンハウス 2017 in けいはんなの展示をご紹介します
11:45~12:40	ATR	ATR オープンハウス 2017 の展示をご紹介します

記

一般来場者向け開催日時:

10月26日(木) 13:00~17:00

10月27日(金) 10:00~17:00

10月28日(土) 10:00~16:30 (ATR オープンハウスは26、27日のみ)

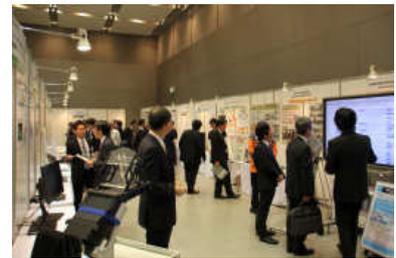
開催場所: けいはんなプラザ、ATR (京都府相楽郡精華町光台)

けいはんなプラザへのアクセス:

「近鉄 新祝園駅/JR 祝園駅」又は「近鉄 学研奈良登美ヶ丘駅」から、奈良交通バスが便利です。

【ご参考】・新祝園駅/祝園駅からは・・・ 36 系統光台循環 10:22 発 → 10:35「ATR」下車

・学研奈良登美ヶ丘駅からは・・・56 系統祝園駅行 10:12 発 → 10:26「けいはんなプラザ」下車



●報道機関向けの「事前内覧会」にご出席いただける場合は、誠に恐縮ですが、以下の「けいはんな情報通信フェア 2017 実行委員会事務局(NICT 内)」まで、事前申込みをお願いいたします。

E-mail: khn-fair2017@khn.nict.go.jp Tel: 0774-98-6300 Fax: 0774-98-6955

【報道・広報 問い合わせ先】

国立研究開発法人情報通信研究機構(NICT)

Tel: 0774-98-6300(けいはんな)、042-327-6923(本部)

株式会社国際電気通信基礎技術研究所(ATR)

Tel: 0774-95-1176

○プログラム

日 程	平成 29 年 10 月 26 日(木)～28 日(土)
場 所	けいはんなプラザ、ATR (京都府相楽郡精華町光台)

10/26(木)	
10:40-12:40	報道機関向け事前内覧会
13:30-15:00	オープニングセレモニー (けいはんなプラザ 3 階ナイル)
13:30-13:50	主催者挨拶 (国研)情報通信研究機構 理事長 徳田 英幸氏 来賓挨拶 総務省近畿総合通信局長 安藤 英作氏 来賓挨拶 精華町長 木村 要氏
13:50-14:50	基調講演「AIにはできない人間の幸せ -ゴリラから見たコミュニケーションの進化と人間社会の未来-」 京都大学総長 山極 壽一氏
14:50-14:55	概要紹介 (国研)情報通信研究機構 ユニバーサルコミュニケーション研究所 所長 木俣 豊氏
14:55-15:00	閉会挨拶 (公財)関西文化学術研究都市推進機構 常務理事 中川 雅永氏
15:15-15:45	ATR オープンハウス 2017 社長講演 (ATR G 階 大会議室) (株)国際電気通信基礎技術研究所 代表取締役社長 浅見 徹氏
15:50-16:20	ATR オープンハウス 2017 トピックストーク (ATR G 階 大会議室)
13:00-17:00	展示 (けいはんなプラザ 1 階イベントホール 2、ATR)
13:00-17:00	けいはんなビジネス・メッセ (けいはんなプラザ 1 階)
17:10-18:30	交流会 (会費制 3,000 円、当日受付) (けいはんなプラザ 5 階黄河)

10/27(金)	
10:00-12:00	技術講演 (けいはんなプラザ 3 階ナイル B)
10:00-10:30	「AI 時代における新しい研究開発のあり方！」 (株)キャトルアイ・サイエンス 代表取締役 上島 豊氏
10:30-11:00	「世界トップクラスの高強度レーザー開発と産業・医療応用の最前線」 (国研)量子科学技術研究開発機構 関西光科学研究所 所長 河内 哲哉氏
11:00-11:30	「人と地球の健康を守る ～汚染土壌浄化技術～」 (株)島津製作所 基盤技術研究所 長曾 哲夫氏
11:30-12:00	「宇宙天気予報の機械学習を用いた技術開発と実利用化へ向けて」 (国研)情報通信研究機構 電磁波研究所 宇宙環境研究室 研究員 西塚 直人氏
13:00-15:35	ATR オープンハウス 2017 テーマ講演、トピックストーク (ATR G 階 大会議室)
10:00-17:00	展示 (けいはんなプラザ 1 階イベントホール 2、ATR)
10:00-17:00	けいはんなビジネス・メッセ (けいはんなプラザ 1 階)
13:00-17:00	防災・減災に挑戦する人工知能プロジェクト (けいはんなプラザ 3 階ナイル B)
13:00-14:40	講演会
15:00-17:00	防災 AI 共同研究会議

10/28(土)	
10:00-16:30	展示 (けいはんなプラザ 1 階)
14:00-15:30	南極教室 (けいはんなプラザ 1 階)
	講演 国立極地研究所 教授 広報室長 本吉 洋一氏(第 58 次南極地域観測隊隊長) (国研)情報通信研究機構 電磁波研究所 統括 浦塚 清峰氏(第 27 次南極地域観測隊) 司会 奈良県立青翔中学校・高等学校 教諭 生田 依子氏(第 58 次南極地域観測隊) 昭和基地との中継
13:00-16:30	奈良県立奈良高等学校 SSH 事業 まほろば・けいはんな SSH サイエンスフェスティバル (けいはんなプラザ 3 階ナイル、1 階イベントホール 1)
13:15-14:30	講演「地球の動物住民で最もウルトラ能力を持ったベニクラゲの生物学と歌」 京都大学 フィールド科学教育研究センター 准教授 久保田 信氏
14:45-16:30	ポスターセッション ～中高生と研究者との出会い～

10 月 26 日(木)、27 日(金)は、第 12 回けいはんなビジネスメッセ(<https://www.khn-messe.jp/>)と同時に開催します。

「NICT オープンハウス 2017 in けいはんな」における主な展示

けいはんなプラザ 1 階イベントホール 2 にて

10/26(木)~28(土)

●情報分析システム WISDOM X と対話エージェント WEKDA

WISDOM X は、40 億ページ以上のウェブサイトの情報をもとに、自然言語を理解する AI 技術を使って、ユーザの多様な質問に答えます。これを利用した対話エージェント WEKDA は、考えるヒントや新しい気づきを対話によって提供し、将来の知的生活が実感できます。



対話エージェント WEKDA よる対話例

●生活支援ロボット音声対話システム ~ユーザの音声命令を理解して、身体の不自由な人の生活を手助けします~

時々刻々と変化する状況に応じて音声コマンドを理解するために、深層学習技術を導入した、パートナーロボットを展示します。



生活支援ロボット

●ハンズフリー音声翻訳システム

話すだけで、複雑な操作をしないで、日本語が話せない人、耳が聞こえない人、目が見えない人などどうしが会話できる多言語音声翻訳システムを目指しています。お互いのスマホを重ね合わせることで、簡単に会話を始められます。

●大規模災害時の被災状況把握システム DISAANA & D-SUMM

九州北部豪雨の際など、SNS による被災報告が膨大な場合でも、短時間で被災状況全体や場所毎の被災状況の把握に貢献しました。



災害状況要約システム D-SUMM

他 42 件の展示があります。

ATR会場での展示：10/26（木）・27（金）

「OPEN ATR, OPEN KEIHANNA」をテーマに、外部連携の推進を通じてATRグループとけいはんな学研都市の未来を切り拓く取り組みをご紹介します。

脳情報科学、ライフ・サポートロボット、無線通信、生命科学に関する最先端の研究成果とともに、関連事業会社による成果展開、「けいはんなATRファンド」のベンチャー支援、けいはんなイノベーションハブの構築、他企業との協働による農の事業開発など拡がりを見せる事業化活動について、講演、デモンストレーションおよびパネル展示によりご覧いただきます。

<http://www.atr.jp/expo/index.html>

●事前内覧会でご覧いただく内容をご紹介します。

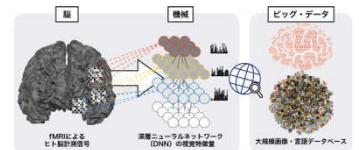
1. **OPEN ATR, OPEN KEIHANNA** (11:45～11:47)
今年ののテーマを紹介します。

2. **ベンチャー企業** (11:47～11:50)
～けいはんなATRファンド～

2015年創設の「けいはんなATRファンド」を用いて設立・支援されるベンチャー企業等が推進する研究成果の事業化を紹介します。

3. **脳情報デコーディング** (11:50～12:00)
～脳を介した情報通信の実現を目指して～

脳情報デコーディング技術と深層ニューラルネットワークを組み合わせ、被験者が実際に見ている物体だけでなく、想像や夢の中に現われた任意の物体の情報を脳活動から読み出す最新の技術を紹介します。



4. **スマートネットワークロボットによる接客とサイネージサービス** (12:00～12:10)
～日常環境で、店員がロボットサービスをプログラミングできる仕組みの実現～

ロボットが社会常識を身につけ人通りの多い店舗でも人間と同様の接客ができるようにすることを目指して人工知能技術を用いて開発した、店員がロボットに直接教える「見よう見まね技術」を紹介します。



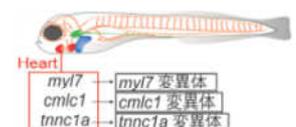
5. **5Gに向けた周波数資源発見技術** (12:10～12:20)
～使っていない周波数をお借りします～

第5世代移動通信システムにおける周波数を活用する技術として、周波数利用状況推定の高度化、既存無線システムとの動的な共用条件の決定法、5Gでの周波数共用フレームワークの研究開発を紹介します。



6. **器官形成時における循環器系の役割の全容解明** (12:20～12:30)

ゼブラフィッシュという脊椎動物モデルを用いて、それぞれの器官が形成されてくる時期に、循環器系（心臓と血管）がどのような役割を担っているかの「全容」を明らかにした研究成果を紹介します。



7. **英語カラオケ技術の事業化** (12:30～12:40)
～カラオケで歌いながら、英語の学習をしよう～

ATRの音声言語学習機構の研究成果による英語学習システム「ATR CALL」で使われている発音評定技術を応用し、音程に加え歌詞のタイミングや発音の評価も行う英語カラオケ技術を紹介します。



(ATR-Incubator※プロジェクト第2号)
※ATR研究成果のシードステージの事業化支援を実施

○主催・協賛・協力・後援

主催 けいはんな情報通信フェア 2017 実行委員会
(国研)情報通信研究機構(NICT)
(株)国際電気通信基礎技術研究所(ATR)
(公財)関西文化学術研究都市推進機構(KRI)
(公社)関西経済連合会

協賛 大阪電気通信大学
オムロン(株)京阪奈イノベーションセンタ
京セラ(株)中央研究所
慶応義塾大学
(株)けいはんな
(株)島津製作所基盤技術研究所
同志社大学
奈良先端科学技術大学院大学
日本電産(株)生産技術研究所
日本電信電話(株)NTTコミュニケーション科学基礎研究所
パナソニック(株)ビジネスイノベーション本部
(国研)防災科学技術研究所
(国研)量子科学技術研究開発機構関西光科学研究所
近畿情報通信協議会
けいはんな情報通信オープンラボ研究推進協議会
次世代安心・安全 ICT フォーラム
グローバルコミュニケーション開発推進協議会
日本郵便(株)近畿支社

協力 (共)情報・システム研究機構 国立極地研究所

後援 総務省近畿総合通信局
京都府、大阪府、奈良県
京田辺市、木津川市、精華町、枚方市、四條畷市、交野市、奈良市、生駒市及び各市町教育委員会

○問い合わせ先

けいはんな情報通信フェア 2017 実行委員会 事務局 (NICT 内)

URL: <http://khn-fair.nict.go.jp/>

Tel: 0774-98-6300 Fax: 0774-98-6955 E-mail: khn-fair2017@khn.nict.go.jp

○交通のご案内

<無料シャトルバスをご利用の場合>

近鉄京都線「高の原駅」、けいはんな線「学研奈良登美ヶ丘駅」から、(午前9時～午後4時ころ、26日は正午～午後4時ころ、毎時2本程度)。

<公共バスをご利用の場合>

- 近鉄京都線「新祝園駅」・JR 学研都市線「祝園駅」西口から、奈良交通バス 36 系統光台循環、56・59 系統学研奈良登美ヶ丘駅行で約 15 分、「ATR」バス停下車。
- 近鉄けいはんな線「学研奈良登美ヶ丘駅」から、奈良交通バス 56・59 系統祝園駅行で約 15 分、「けいはんなプラザ」バス停下車。

車をご利用の場合、当日はけいはんなプラザ北側駐車場が無料となります。

